



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユニカフェ
 コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 岩田 斉
 (氏名) 長縄 明彦

TEL 03-5400-5444

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,696	10.2	115	△1.3	120	△2.5	118	△34.3
27年3月期第1四半期	2,446	△28.4	116	△57.4	123	△55.5	179	△6.6

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 98百万円 (△13.6%) 27年3月期第1四半期 113百万円 (△51.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.53	—
27年3月期第1四半期	12.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,314	7,362	71.4
27年3月期	10,103	7,375	73.0

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 7,362百万円 27年3月期 7,375百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,204	6.7	292	13.3	301	13.2	233	△24.8	16.84
通期	11,072	8.7	650	△0.7	669	△0.4	524	51.2	37.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	13,869,200 株	27年3月期	13,869,200 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	27,960 株	27年3月期	27,720 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	13,841,317 株	27年3月期1Q	13,842,170 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期報告書の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日までの3ヶ月間)における当社グループを取り巻く環境は、消費増税後の低迷が一巡し、政府の経済対策を背景に輸出型企業を中心に企業収益の改善や、株式相場の上昇などの緩やかな景気回復の動きが見られました。一方で、ギリシャ債務問題など海外景気に対する不安感や、円安進行による原材料価格の上昇など、国内景気の下振れが懸念されております。

このような状況の中、レギュラーコーヒー業界につきましては、コンビニエンスストアでのカウンターコーヒーの隆盛やサードウェーブ・コーヒーなど新たなコーヒーブームと機能性を重視した製品展開等により、コーヒーの飲用の裾野が広がっています。一方で一部にデフレ脱却といった好転の兆しがあるものの、依然として同業各社が激しい競争環境の下で消耗戦を繰り広げている状況が長期間にわたって続いており、景気の先行きに対する不透明感から、消費者の消費志向も節約型・低価格志向型が定着しております。

当社の業績に多大な影響を及ぼすコーヒー生豆相場につきましては、前年と比べ、低い水準で推移しており、今後低位安定に推移すると思われれます。

このような経営環境の下、当社グループは、「コーヒーをコアに人と環境にやさしい企業を目指す」の企業理念の下、「T=Transformation=変革」「I=Innovation=革新」「C=Challenge=挑戦」の「TIC」を新たなキーワードとして収益構造の改善と内部統制の強化に注力するとともに、「飲むことを楽しむ」というコーヒーの新たな価値「Fun to Drink」をテーマとし「その上のコーヒー」を常に追い続け、チャレンジを続けております。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

① 「コーヒー関連事業」

「コーヒー関連事業」につきましては、国内において主力の工業用コーヒーの取扱数量の増加によるシェアの拡大に注力しました。業務用コーヒー・家庭用コーヒーの分野におきましては、OEM製品、NB・PB製品の販売に注力し、新しいコーヒーの価値「Fun to Drink」を提供するバリュープロバイダーとなるべく、新規取引先の開拓と既存取引先に対する新製品提案を推進しました。

工業用コーヒーにつきましては、一部の主要取引先における取扱数量が低調に推移した結果、その他の主要取引先における取扱数量で補うことができず、当第1四半期連結累計期間の取扱数量は、前年を下回りました。

業務用コーヒーにつきましては、主要取引先のカフェチェーンなどにおける取扱数量が好調に推移しました。また、UCCグループ間での取扱数量が前年と同水準で推移した結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、前年をやや上回りました。

家庭用コーヒーにつきましては、NB・PB製品販売を中心に主要取引先における取扱数量が好調に推移しました。その結果、当第1四半期連結累計期間の取扱数量は、前年を大きく上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26億33百万円(前年同期比10.7%増)となりました。

利益面では、取扱数量の減少に伴い固定費の負担割合が増加しましたが、生産工程の効率化と販売費及び一般管理費の抑制に努めた結果、営業利益は1億9百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

② 「パルプモールド事業」

「パルプモールド事業」につきましては、連結子会社の上海緑一企業有限公司を通しての事業であり、主要取引先の売上数量が低調に推移し、前年を大きく下回った結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、63百万円(前年同期比5.8%減)となりました。その営業利益は、6百万円(前年同期比29.0%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26億96百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益は1億15百万円(前年同期比1.3%減)、経常利益は1億20百万円(前年同期比2.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億18百万円(前年同期比34.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比2億10百万円増加し、103億14百万円となりました。増減の内訳は、流動資産が3億93百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金が2億18百万円及び受取手形及び売掛金が1億61百万円増加したことによります。また、固定資産が1億82百万円減少いたしました。その主な要因は、有形固定資産が58百万円、破産更生債権等が31億90百万円、貸倒引当金が30億98百万円減少したことによります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比2億23百万円増加し、29億51百万円となりました。増減の内訳は、流動負債が2億33百万円増加いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が3億25百万円が増加し、未払法人税等が84百万円減少したことによります。また、固定負債が9百万円減少いたしました。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比12百万円減少し、73億62百万円となりました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は71.4%となり、前連結会計年度末比1.6ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月8日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,484,163	1,702,205
受取手形及び売掛金	1,891,389	2,053,253
商品及び製品	171,870	180,076
仕掛品	19,234	18,585
原材料及び貯蔵品	255,718	271,933
繰延税金資産	142,323	142,323
短期貸付金	1,000,000	1,000,000
その他	57,077	46,648
貸倒引当金	△264	△292
流動資産合計	5,021,513	5,414,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,171,092	4,171,643
減価償却累計額	△1,737,977	△1,766,162
減損損失累計額	△228,885	△229,240
建物及び構築物(純額)	2,204,229	2,176,239
機械装置及び運搬具	3,737,338	3,738,051
減価償却累計額	△2,897,710	△2,930,955
減損損失累計額	△219,617	△219,957
機械装置及び運搬具(純額)	620,010	587,138
土地	1,639,318	1,639,318
その他	249,068	229,752
減価償却累計額	△207,639	△185,627
減損損失累計額	△1,966	△1,969
その他(純額)	39,461	42,154
有形固定資産合計	4,503,019	4,444,851
無形固定資産		
ソフトウェア	14,822	13,573
その他	116,778	116,256
無形固定資産合計	131,601	129,830
投資その他の資産		
投資有価証券	326,211	295,743
破産更生債権等	3,981,639	790,690
その他	44,584	44,584
貸倒引当金	△3,904,855	△805,907
投資その他の資産合計	447,579	325,111
固定資産合計	5,082,201	4,899,793
資産合計	10,103,714	10,314,527

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,740,408	2,066,101
短期借入金	460,000	460,000
未払法人税等	90,431	5,992
賞与引当金	47,166	22,245
その他	310,456	327,716
流動負債合計	2,648,462	2,882,057
固定負債		
繰延税金負債	62,770	52,858
その他	16,716	16,716
固定負債合計	79,486	69,574
負債合計	2,727,948	2,951,632
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,216,500	4,216,500
資本剰余金	1,020,799	1,020,799
利益剰余金	1,945,348	1,952,688
自己株式	△39,953	△40,172
株主資本合計	7,142,694	7,149,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,564	110,790
為替換算調整勘定	101,506	102,290
その他の包括利益累計額合計	233,071	213,080
純資産合計	7,375,765	7,362,895
負債純資産合計	10,103,714	10,314,527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,446,835	2,696,875
売上原価	1,940,493	2,186,193
売上総利益	506,342	510,682
販売費及び一般管理費	389,451	395,298
営業利益	116,891	115,384
営業外収益		
受取利息	27	844
受取配当金	808	489
為替差益	1,575	—
受取家賃	2,179	2,123
その他	2,608	2,904
営業外収益合計	7,198	6,361
営業外費用		
支払利息	745	722
為替差損	—	591
その他	94	244
営業外費用合計	839	1,558
経常利益	123,249	120,187
特別利益		
投資有価証券売却益	72,604	—
特別利益合計	72,604	—
税金等調整前四半期純利益	195,854	120,187
法人税、住民税及び事業税	16,027	2,115
法人税等合計	16,027	2,115
四半期純利益	179,827	118,072
親会社株主に帰属する四半期純利益	179,827	118,072

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	179,827	118,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,767	△20,774
為替換算調整勘定	△17,587	784
その他の包括利益合計	△66,355	△19,990
四半期包括利益	113,472	98,081
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,472	98,081
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。